

笑顔あふれる学校・思いやりあふれる学校・チャレンジあふれる学校  
 令和2年度 飯野中学校 学校だより 第51号  
**自律 志保井が丘 協働**  
**挑戦 創造**  
 2020.10.15発行 文責 校長 目黒 満  
 教師・保護者・地域がみんなで見守り、みんなで育む学校  
**松桜祭まであと8日、準備真っ只中**

令和2年度 松桜祭スローガン

今 わたしたちは何ができる? ~ TO MAKE OUR NEW STORY ~

この写真は、昇降口に掲示された今年の松桜祭のスローガンです。「今のこのコロナ禍、たくさんの制限の中で、どんなことが創造できるのかに挑戦しよう！それが、私たち飯野中生の新しいSTORY創りとなる！」というメッセージが込められていると、先日の全校集会で高荒実行委員長から全校生徒に熱い思いが伝えられました。

今週から2週間、松桜祭準備期間として放課後の時間を準備活動を最優先し、各学年・学級や係ごとに時間を区切り、それぞれの準備活

動を充実させています。今年度はこの準備期間については、清掃を月・水・金の3日間だけにし、できる限り準備の時間を確保できるよう配慮しました。通常の学校生活と行事等とのメリハリをつけ、限られた時間での活動を精選し、重点化を図り、いかに充実させられるかにチャレンジしてほしいと考え、こうした工夫をしました。

この写真は、文化祭担当各係の業務確認ホワイトボードです。係員が今何の仕事に取り組むのか、それを常に意識し、無駄のないように効率的に行うためのツールです。社会に出てからも大切なのは「時間の使い方」であり、平等に与えられた24時間を上手に使って、限

OPセミナー

- ・台本製作 (西己役)
- ・読み合わせ
- ・撮影
- ・編集(方法未決定)

ビジュアルアート

- ・全校生・先生方に手形の紙配付
- ・全校生→今年(2024) 手形 → 15日(日)
- ・手形だし完成
- ・背景作成

インディキング

- 歌詞カード(最終仕上げ)
- ポスター
- 各企画ごとやるべきことを進める
- ① 未成年の主張…原稿・流し
- ② この先生は誰?…バウポイント

られた時間の中でいかに今やるべきことに集中して、自分の持つ能力を最大限発揮できるかが日々求められます。24時間という全員にそれも平等に与えられた時間の中で、自分の健康や学習、生活をマネジメント(管理・運営)しているのは社会人も中学生も同じです。「毎日疲れて勉強をする力がない」とか「体調がすぐれない」などという人は、睡眠の質や量、食生活の管理に問題があるのかもしれない。寝る前にスマホやゲームでブルーライトをたっぷり浴びて、脳が興奮してしまい眠りにつけない時間が長くなっている人もいるかもしれません。自己マネジメントをしっかりとするためには、自分の生活を振り返り分析することが大切です。

残り8日、自分の生活をしっかりとマネジメントし、一人一人が自分の役割をしっかりと果たせるように、そしてコロナ禍での新たな素晴らしい松桜祭が創造できるよう、一人一人が自分の持てる能力を精一杯発揮してください。それまでの過程や取組が一人一人のNew Storyとなるはずです。がんばれ！ 飯中生！

### 給食センター訪問がありました

先週9日(金)に、川俣・福島給食センターの給食訪問がありました。準備・食事・片付けの様子を見てい



ただきまし た。その際、「係を中心に清潔・安全に留意し、しっかりできている」「残菜も少なく、きれいに食べている」というお褒めのことばをいただきました。今後も、コロナ感染防止対策の徹底はもちろん、安全・安心・清潔を最優先に、美味しい給食の配膳・食事マナーの充実に努めて下さい。